

このコーナーでは、生活支援コーディネーターが地域の暮らしの中にある「素敵な地縁（ちえん）活動」を紹介していきます。地域でのさまざまな取り組みや活動など、皆さまからの情報提供をお待ちしております。



## 取材しました！

### 「小正地区」 「ふれあいサロンさんさん」 合唱・ピアノ鑑賞会

「ふれあいサロンさんさん」は、稲沢市高齢者ふれあいサロンに登録された団体で、月に1回稲沢東老人福祉センターはなみずき館に集い、活動をしている女性の会です。体操や日帰り旅行、出前講座の受講など、毎月様々な活動をしています。

6月6日(木)、縁のあった喫茶店内にあるグランドピアノを借りられることとなったため、喫茶店を貸し切り、メンバー30名が集合。『愛燦燦』や『川の流れるように』など、懐かしい名曲を講師のアドバイス、生伴奏のもとで歌い、その後、お店のお茶やシュークリームをいただいたら、再度グランドピアノを囲み、講師のピアノ演奏を鑑賞しました。

「さんさん会は、会の中で役割分担をして、自分たちのしたいこと、楽しいことを自分たちでつくっていく会」とのこと。今回も楽しい時間はあっという間に過ぎ、またとない濃密な時間となりました。

お腹から声を出して歌うことができよかった。



近くで演奏が聴けた。こんなにすてきな機会はなかなかない。



### 「大里東地区」<sup>たて</sup>北市場本町「立部社 こがし祭り」～地区で受け継がれる伝統行事～

「立部社 こがし祭り」は、北市場本町にある立部社で行われ、市の有形民俗文化財に登録されている山車を曳き回し、五穀豊穡を祈願するお祭りです。地元のかたにとっては夏祭りとして350年ほど前から親しまれ、時代と共に変化しながら続けられています。

山車には紅白の紙で作った『切り花』が飾り付けられます。切り花は、祭りをを行う2日前の夜7時に地元の亀翁寺に大人と子どもが集まり大小合わせて約2,000個を一晩で作ります。はじめに祭り総代から作り方の説明が行われ、その後は経験者から初心者へ、大人も子どもも一緒になって作業を進めます。作業が進むにつれ自然と話にも花が咲きます。

祭りの当日は、提灯や切り花で飾り付けられた山車を一目見ようと多くのかたが参加されました。

切り花は、神前に奉納された後、参加者へ配られます。各家庭の玄関先に飾ることで厄除け、特に雷除けになると云われており、翌年のこの時期まで各家庭を見守ってくれています。

#### 参加者の声

- ・引越して初めて切り花づくりに参加しました。先輩に教えてもらいながらできました。
- ・祭り当日は子ども会のかたにも協力いただいて、地区住民が一体となることで実施できます。多くの皆さんの協力に本当に感謝しています。
- ・若いかたや新しいかたへ、徐々に受け継いでもらえるとうれしいです。

